

# 佐古に高層賃貸

タカガワ

マンション 2棟 来年12月にも完成



医療・介護施設の運営や不動産賃貸事業などを手掛けるタカガワグループ(徳島市)は、建設する。グループは

東京、大阪などでオフ

イスビルやマンションを購入して賃貸事業をしているが、マンションの建設は初めて。9月着工、2018年12月の完成を予定している。

マンションの名称は

タカガワグループが建設する「グランクリュ佐古EAST」の完成予想図

「グランクリュ佐古WEST(ウエスト)」(鉄骨鉄筋14階延べ3726平方メートル、92室・店舗1戸)と「グランクリュ佐古EAST(イースト)」(鉄骨

鉄筋12階延べ2506平方メートル、66室)。いずれも外壁の一部をガラス張りにするなど、都会的なデザインにしている。間取りは1Kと2LDKで、投資額は2棟計19億2700万円。

建設はマンション運営大手の大東建託(東京)が担当する。投資額の安定回収を図るた

め、大東建託と10年の賃料保証契約を結び、10年計10億700万円の賃料収入を確保する。11年目以降はグループが直接運営する。

グループは14年に不動産賃貸事業に参入し、売り上げはグループ全体の約7%を占めている。高川晶会長は「グループの経営基盤強化につなげたい。大病院が立地する蔵本地区の医療関係者らに売り込むほか、グループの医療介護部門のスタッフの社宅に活用したい」と話している。

(河野大樹)